

図書館だより

2025 5月号
発行 東庄町教育委員会

より早く・より身近に東庄町図書館の情報をお知らせします



こどもの読書週間 読書スタンプラリー

◎カード配布および景品交換
9:00~20:00(休館日を除く)

【期間】 5月1日(木)~31日(土)
【参加資格】 『東庄町図書館利用者カード』をもっている乳幼児~小学6年生までの児童

図書館の本を読んでスタンプを集めよう! 1冊につき1個スタンプを押します。(1日3個まで)
スタンプを10個集めたら素敵な景品と交換できます♪(景品はなくなり次第終了です)
詳しいルールについては図書館カウンターでご確認ください。

2025
Anniversary

アニバーサリーを迎える作家・絵本

アニバーサリーとは、英語の「anniversary」をカタカナ読みした言葉で「~周年」や「~年記念」という意味があります。それ以外にも「~周忌」のような場合にも用いられます。

日本出版70周年	生誕100周年	没後150年
絵本「ちいさなうさこちゃん」 (1955.6.21 出版) 福音館書店から日本で最初に出版された世界中で愛されるオランダ生まれの絵本です。「ミッフィー」という愛称でも親しまれています。	三島 由紀夫 (1925.1.14生) 数々の話題作を執筆し、ノーベル文学賞にノミネートされた、昭和を代表する作家の一人です。戦後の日本文学に多くの影響を与えた人物です。	ハンス・クリスチャン・アンデルセン (1975.8.4没) アンデルセンの童話は世界中の子どもから大人に愛されています。約170もの作品を残しています。
作家・絵本に関連している本のご紹介(当館所蔵)		
・ちいさなうさこちゃん ・うさこちゃんときやらめる ・うさこちゃんのたんじょうび ・きいろいことり ・ふわこおばさんのぱーてーいー ・うさこちゃんまほうをつかう (すべてディック・ブルーナ/ぶん・え 石井桃子/訳 福音館書店) その他シリーズ14冊	・花ざかりの森・憂国(新潮文庫) ・小学生までに読んでおきたい文学3 こわい話 復讐 ・中学生までに読んでおきたい文学7 こころの話 志賀寺上人の恋 (上記2冊 松田哲夫/編 あすなる書房) ・現代日本文学アルバム16 (学習研究社) ・三島由紀夫が死んだ日 (中条省平/編・監修 実業之日本社)	・アンデルセン童話集 (大畑末吉/訳、国土社) ・えんどうまめの上のおひめさま ・絵のない絵本 ・空とぶトランク ・おやゆびひめ ・はだかの王さま (上記4冊 角野栄子/訳 小学館) その他多数あり

4月10日(木)より開館時間が変更されました。

◇東庄町図書館(町公民館2階) 平日 9:00~20:00
土日 9:00~16:30 休館日 第3日曜日・祝日・年末年始

町職員の募集

町では、私たちと一緒に働く職員を募集します。あなたの力を東庄町のまちづくりに活かしてみませんか。

●令和8年4月1日採用

募集人数 ①一般行政職上級 3人 ②技術職(土木)上級 2人
応募資格 ①平成2年4月2日~平成16年4月1日に生まれた人で、学歴を問わない。
 ②昭和60年4月2日~平成16年4月1日に生まれた人で、学歴を問わない。
 上記①②のほか、平成16年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した人(令和8年3月までに卒業見込みの人を含む。)
第一次試験日 7月13日(日)
会場 香取市立佐原中学校
受付期間 5月20日(火)~6月3日(火)(土・日除く)
 郵送は6月3日(火)消印有効
申込書 町役場2階⑩庶務係で配布または町ホームページからダウンロード

総務課 庶務係 ☎86-6082

図書館の開館時間が20:00まで延長

仕事や学校帰りに、より便利にご利用いただけます

これまで図書館の開館時間を16:30としていましたが、4月10日(木)より20:00まで延長しました。仕事帰りや学校帰りにも、より多くの皆さまに図書館をご利用いただけます。

また、学習スペースとして、ロビー

暗くなったら
おうちの人と一緒に
帰ってね!

も開放しています。
延長後の開館時間は以下のとおりです。

図書館開館時間 平日 20:00まで
土日 16:30まで
学習スペース利用時間 平日 21:00まで
(1階ロビー) 土日 16:30まで

教育課 生涯学習係 ☎86-1221
✉kyo.syogai@town.tohnohsho.lg.jp

狂犬病予防集合注射のお知らせ

(5月追加分)

狂犬病予防集合接種は、今年度は今回が最後となります。忘れずに接種しましょう。

日時	場所	時間
5月15日(木)	東庄ふれあいセンター	9:00~9:40
	町役場	10:00~10:40

※今年度より注射料金が改定されました。



狂犬病予防接種は
飼い主の義務です

町民課 生活環境係 ☎86-6072

脱炭素化のための住宅用設備等設置補助金について

住宅用省エネ設備・電気自動車などの購入に町から補助金が交付されます。脱炭素化社会の実現を目指すため、家庭内における地球温暖化対策の推進、電力の強靱化を図り、住宅設備などを導入する方に補助を行っています。

補助対象設備	補助金上限額	補助金額参考
太陽光発電システム	上限80,000円	単価40,000円/kw
家庭用燃料電池システム(エネファーム)	上限200,000円	
定置用リチウムイオン蓄電システム	上限140,000円	停電時自立運転ありのみ
エネルギー管理システム(HEMS)	上限10,000円	
電気自動車 プラグインハイブリッド自動車	上限200,000円	住宅用太陽光発電設備を併設の場合
	上限300,000円	住宅用太陽光発電設備およびV2充放電設備を併設の場合
V2H 充放電設備	上限250,000円	補助対象経費×1/10

町民課 生活環境係☎86-6072